

君 津 市

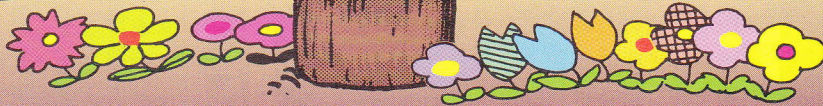
No. 1

国際交流協会 会報

1996年3月発行

〔発行〕君津市国際交流協会

〔編集〕総務委員会



ABCの言葉より心で話す国際交流



「どんど焼き」に参加して、地域交流、国際交流を図った会員たち。左からラッセル夫妻、若月市長（名誉会長）、丁・王夫妻、芝崎事務局長、佐藤事業担当、その他有志の会員が、夜空に燃え上がる「どんど焼き」の巨大な炎と爆裂音を体験。また、甘酒やおでんなどに舌つづみを打った。大野台の皆さん、有難う。

こんにちは！ 君津市国際交流協会は、産声をあげたばかりです。この会を育てていくには、会員ひとりひとり、また多くの市民の力に依るところが大きい。

広く世界に目を向けることは、自分自身を見つめ直すことであり、新たな発見、感動につながります。世界中に友達がいて、国際交流があたり前のことになったら素晴らしいですね。きっとそんな日が来ると確信します。



「どんど焼き」は正月に行われる魔除け行事。君津地方は節分の日が多く、現在は竹を組んで、正月のしめ飾りなどを燃やしている。

上記の標語は千葉県国際交流協会が募集、千葉県教育長賞を受けた安中みちるさん（木更津・畑沢中学）の作品です。



前田ヒサ会長

国際交流協会の会報第1号に寄せて、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

私は現在、千葉国際高校・中学校の理事長として、次代を担う青少年の育成に全力を傾け、様々な国際理解教育や国際交流のための工夫と努力をすすめております。

例えば、高校では英語合宿やニュージーランドにある姉妹校へのホームステイ、アメリカ西海岸とメキシコへの修学旅行などを行っております。中学

国際交流に一役 学校教育を通じ

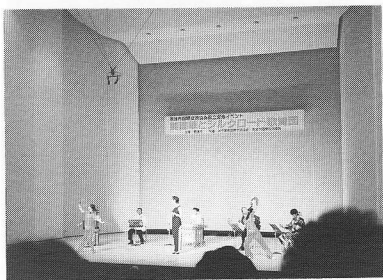
では、週8時間の英語の授業や中2での英語キャンプなどを実施しております。

さらに全校生徒へのウィッキー先生による国際理解のための講義や、海外文通活動などを通じて、国際感覚を磨きあげるようにしてまいりました。

本校でのこれらの活動が、君津市の国際交流活動の一翼を担えるようにしたいと考えております。会員をはじめ市民の皆様の一層のご協力とご活躍を期待申し上げます。

協会設立まで

- (1) グレゴリー・クラーク上智大学教授講演会 6月25日 中央公民館
- (2) 協会設立研究会 浦安市国際交流課長・辻村聖子講師 7月12日、31日 君津市役所 参加者の中から世話人選出
- (3) 世話人会 8月12日 事務局を設置し、局長、会計、総務委員長、事業委員長、都市交流委員長を選出
- (4) 協会設立準備会 9月11日 千葉県国際交流センター長・山本文夫講師 協会設立のための案文を作成
- (5) 協会設立総会 9月29日 市民文化ホール 協会規約を原案どおり承認 記念公演「姜建華とシルクロード歌舞団」



設立記念公演

協会設立して

第1回事務局会議(10月9日)以降、事務局と3委員会は組織体制固めと活動方法などについて検討した。①3委員会とも委員長のもとに数名の副委員長をつけ活動の推進母体とする。②総合的な企画実行部隊として「企画運営委員会」を設置する。(クリスマスパーティにはこの委員会が大活躍)③情報紙を早く発行して一体感を作る、などを決め、あとは総務・事業・都市交流

の3委員会の実際的な活動に期待が寄せられた。

【総務委員会】 協会活動のカナメになるとの判断で、11月から毎週水曜日に集まり、今後の活動について検討。まず何より会員に協会の動きを知らせる「協会ニュース」の発行を急ぎ第1

協会の歩み

知恵と労力 出しあって 着実に活動

号を11月20日に、以下3号まで配送した。さらに、一般会員に協会の規約や人事、事業などの情報提供のため、本号のような情報紙が必要であると発刊した。

【事業委員会】 会員の親睦をかねた国際交流の場として、クリスマスパーティを企画。しかし規模を考えると、事業委員会だけでなく拡大した方がよいとの判断で、企画運営委員会を設置して推進。12月16日の当日は大盛会であった。

中学生海外派遣者集会(1月6日)で参加を呼びかけ、新年度の事業計画検討会(1月21日)ではさまざまな事業案が出された。日本語教室では早くも1クラス具体化し、2月から開講した。(事業案は本紙7ページ参照)

【都市交流委員会】 第1回選定会議(12月2日)では、総論的な話から今後の活動や選定方法を論議、その後の2回の集まり(1月27日、2月10日)で、対象国をアメリカ大陸、アジア、ヨーロッパ・オセアニアの3地域に大別し、各担当グループを決め選定していくことになった。船橋市国際交流協会との交流(2月14日)で、複数の国際交流を展開している実情を聞いた。



姉妹都市を検討中

【委員長会議】 3委員会が活発になるにつれて、情報交換や事業決定などに洩れがないようにとの判断で11月15日に開催。1月から毎週火曜日に集まる。自治体国際化協会を訪ね、またその前事務局長を招いて姉妹都市選定の基準について勉強、近隣4市の国際交流協会会議(1月13日)にも出席、情報交換を行った。

当協会は住所不定で、現在は市の会議室が空いているときを利用させてもらっている状況ですが、3委員会とも門戸開放しています。会員各位は自由にどの委員会にも参加できます。意見をのべ、一緒に活動しませんか。

ヨーロッパでの発見

欧州
雑観

君津市長（名誉会長）若 月 弘

私の国際体験は、県庁時代、県内開発のため、欧州を視察したときの印象がいろいろ思い出として残っている。

イギリスには1週間滞在して各地を歩き回ったので、片言ながらも話す機会に恵まれたが、常に優越感を持って私たちに接しているという感じを強く受けた。

ただ英国では一般人と上流社会との格差が著しく、指導階級の人々は常にジェントルマンとしての、誇りと品位とを持っている。英国では1週間に4回の晩餐会に招待されたが、当時の日本ではとても想像できないものであった。

ひとつの事例をあげてみると、ウエルズ開発公団総裁主催の晩餐会に出席したときのことであるが、まず会場に入って驚いたことは、彼等のほとんどが正装した夫人を同伴していること。テーブルにはミニの日本国旗とウエルズ旗が一對となって、2人に1つぐら

いの割合で飾られていること。そしてすでにテーブルの上には着席する人々の名前が印刷されて置かれ、私の席には「ミスター、ヒロシ ワカツキ チバ プリフェクチュアル ガバメント」と書いてあって、内心面映ゆい気持ちであった。

そこにはまた私たちのために特別に印刷された、ウエルズ語と英語の「次第」と「メニュー」とが詳細に記されてあった。その日の料理はキジスープ、サーモン、マヨネーズ料理、ウエルズ子羊丸焼、ウエルズ牛の前脚の大切れ、カリフラワー、ポテト、イチゴ、アイスクリーム、コーヒー、リキュールといったものだったが、料理は美味しいというものではなかった。英国流のエチケットを気にしながらの席

では、味の感覚がなかったのかもしれない。

スープを飲むときも、ズルズル音をたてて飲むことは相手に不快感を与えるということで、むしろ流し込むという感じである。日本の茶道の作法とは、まさに逆であって、特にコーヒー、紅茶を熱い状態で飲むことは大変難しく、これには本当に弱った。また食事の前に「オシボリ」というものには全然お目にかかれなかった。オシボリは世界中で日本独特の代物らしく、日本人はきれい好きであると思うと同時に、外国人と接触するときには外国文化を知っておく必要がまたあると、正直そう思った。



街角で出会った外国人との会話は、常に解放的でお互いの国の印象を深めあった。(昭和49年7月)

発展をめざす役員メンバー

役職名	氏 名	所 属	役職名	氏 名	所 属
名誉会長	若月 弘	君津市長	理 事	坂本 禮子	きみつ女性プラン21懇話会長
顧 問	溝口 辰造	君津市議会議長		鈴木 章	君津ライオンズクラブ会長
	王子 睦満	新日本製鐵(株)君津製鐵所長		竹内 広一	君津中央ライオンズクラブ会長
	柳井 良次	海外交流推進協議会長		栗原 義明	上総ライオンズクラブ会長
会 長	前田 ヒサ	千葉国際高校理事長		斉藤 智也	君津ロータリークラブ会長
副会長	藤平 幸夫	君津市文化協会長		真田 雄司	上総ロータリークラブ会長
	鎌田 和子	君津市赤十字奉仕団委員長		芝崎 栄一	事務局長
理 事	竹内 欣一	君津市自治会連絡協議会長		石井 睦子	会計
	和田 新平	君津市校長会長		井上 泰祐	総務委員長 (53)0779
	宮崎 庄右	君津市体育協会長		佐藤 敏夫	事業委員長 (52)0852
	錫田 新吾	君津市PTA連絡協議会長		山本 友彦	都市交流委員長 (52)3649
	重田 覺	君津市農業協同組合長		ラッセル・キース	都市交流委員
	佐野 全	君津市森林組合長		ピーター・ウイダー	事業委員
	色部 晋司	君津商工会議所会頭		フィル・パール	事業委員
	錫田五兵衛	君津市観光協会長		サナエ・パール	都市交流委員
	伊賀恵美子	君津木更津医師会代表		玉川 重夫	君津市教育長
	宮崎 正二	君津市社会福祉協議会長	監 事	大御 好子	君津市連合婦人会長
	神田 稔	君津市老人クラブ会長		嶋田 徳一	君津ボーイスカウト団長

※市民、会員の皆さん、市の国際交流室 (56)1265か、各委員長へ電話されて、一緒に楽しく活動していきませんか。

規 約

第1条（目的） 本会は、市民を主体とする教育・文化・スポーツ等幅広い分野における国際交流を積極的に推進し、市民の福祉と文化の向上に資するとともに、国際親善を通して世界の平和と繁栄に寄与することを目的とする。

第2条（名称） 本会は、君津市国際交流協会（以下「協会」という）と称する。

第3条（事業） 協会は、第1条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1)国際交流事業の企画及び実施
- (2)国際交流に関する啓発及び普及
- (3)国際交流に関する情報、資料の収集及び調査研究
- (4)国際交流に関する諸団体との協力
- (5)その他国際交流の推進に必要な事業

第4条（会員） 協会は、第1条の目的に賛同する次に掲げる会員をもって組織する。

- (1)団体会員
- (2)法人会員
- (3)個人会員

第5条（役員） 協会に、次の役員を置く。

- | | | | |
|----|--------|------|----|
| 会長 | 1名、 | 副会長 | 2名 |
| 理事 | 40名以内、 | 事務局長 | 1名 |
| 会計 | 1名、 | 監事 | 2名 |

2 役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

3 役員の辞任に伴う後任者の任期は前任者の残任期間とする。

4 理事並びに監事は、相互に兼ねることはできない。

第6条（名誉会長及び顧問） 会長は理事会にはかつて、協会に名誉会長及び顧問を置くことができる。

第7条（役員の選出） 会長、副会長、事務局長、会計は理事の中から選出する。

2 理事及び監事は、関係団体の代表、専門委員会の代表、その他の会員の中から理事会の推薦を経て総会において選任する。

第8条（役員の職務） 会長は協会を

代表し、会務を総括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

3 理事は協会に関する事項を審議し、協会の職務を推進する。

4 事務局長は協会の事務を、会計は協会の会計をつかさどる。

5 監事は協会の会計を監査する。

第9条（会議） 協会の会議は総会、理事会、運営委員会とし、会議の議長は会長が務める。

第10条（総会） 総会は毎年1回、会長が招集する。ただし、会長又は理事会が特に必要と認めたときは、臨時総会を開催することができる。

2 総会において決議又は承認する事項は次のとおりとする。

- (1)予算及び決算に関すること
- (2)事業計画及び事業報告に関すること
- (3)規約の改正に関すること
- (4)役員の選任に関すること
- (5)その他、会長が必要と認める事項

3 総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第11条（理事会） 理事会は会長・副会長・事務局長・会計及び理事をもって構成し、会長が随時招集する。

2 理事会において審議する事項は、次のとおりとする。

- (1)総会に付議する事項
- (2)協会運営の基本に係わる事項
- (3)会長が特に必要と認める事項

第12条（運営委員会） 理事会は協会の事業活動を円滑に推進するために理事会の元に運営委員会を設けることができる。

2 運営委員会は、会長、副会長、事務局長、会計及び理事（専門委員会選出）若干名をもって構成する。

3 運営委員会で決定する事項は、次のとおりとする。

- (1)予算及び事業計画にもとづく協会の具体的な事業の執行に関すること
- (2)各専門委員会の活動の調整に関すること
- (3)その他、理事会に付議する必要の

協会

ど ん な
ど ん な
ど ん な

ない事項

第13条（専門委員会等） 会長は協会の事業を推進するために、理事会の同意を得て専門委員会、その他必要に応じて特別の委員会を設けることができる。

2 専門委員会は協会の事業の具体化のため、各々の所管にもとづき企画立案及び実施にあたる。

第14条（経費） 協会の経費は次の収入をもってあてる。

- (1)会費
- (2)寄付金及び賛助金
- (3)行事等の参加費
- (4)その他の収入

第15条（会費） 協会の会費は次のとおりとする。

- (1)個人会員 一般（年額） 1,000円
学生・生徒（年額） 500円
- (2)団体・法人会員（年額） 10,000円

第16条（会計年度） 協会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第17条（事務局） 協会の事務を処理するため、君津市役所国際交流室内に事務局を置く。

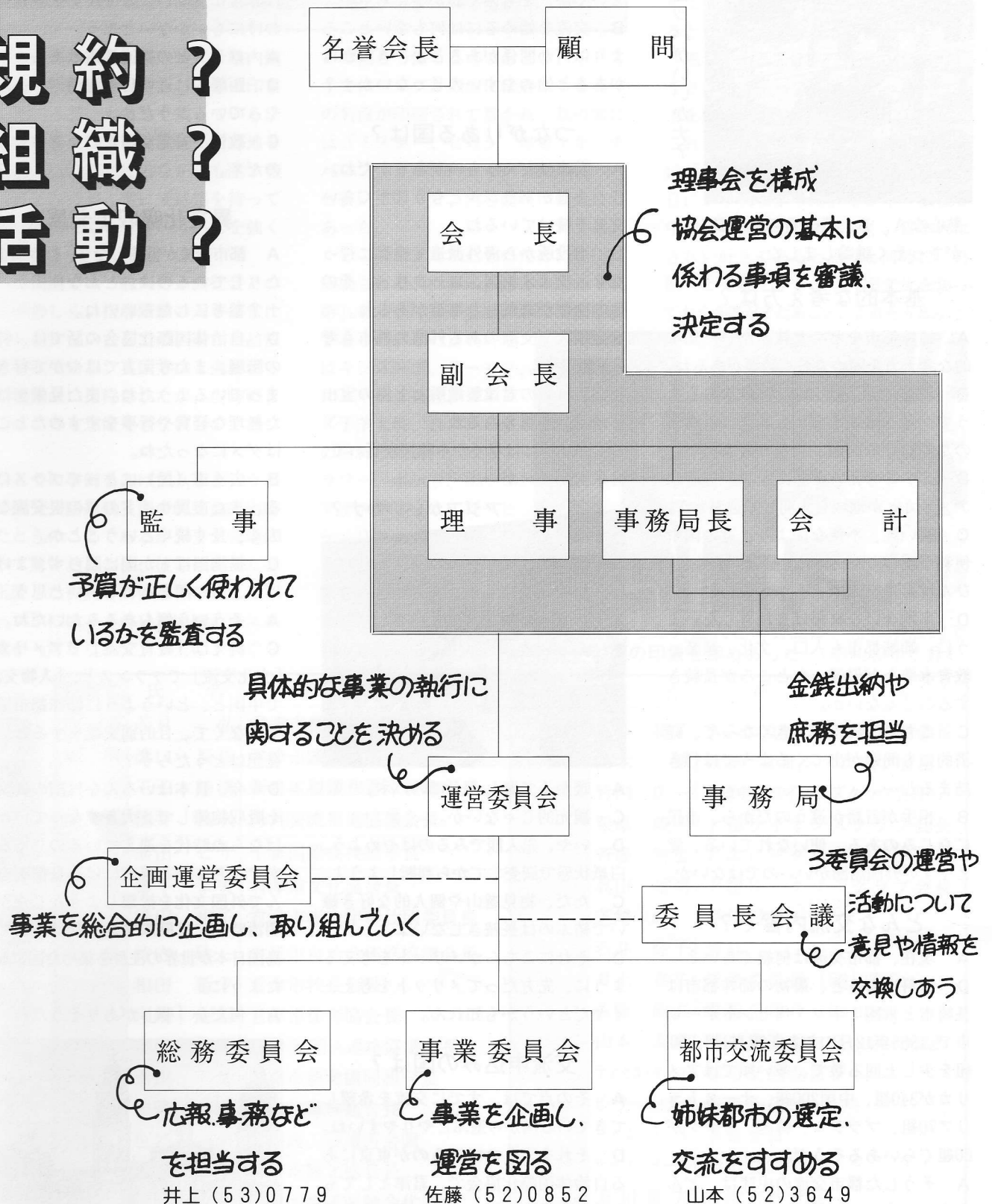
第18条（委任） この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附則 この規約は平成7年9月29日から施行する。

注：平成7年度は9月29日
発足のため、会費は半額。
また任期は平成9年3月31
日までです。

は 規約？ 組織？ 活動？

君津市国際交流協会組織図



会員はどの委員会でも結構ですから参加されて、ぜひご活躍ください。

電話は (56)1265 君津市国際交流室か3 委員長まで。

姉妹都市は どこがいい？



ヨーロッパがいいかな？

熱心なA, B, C, Dの4会員がさっそく議論しました。

基本的な考え方は？

- A 姉妹都市をどこと結ぶか——基本的な考え方を固めておく必要があるね。
- B 国連加盟国は180カ国余りあるそうで、どう選ぶかな。将来、君津市のためになる国がよいわけだよな。
- D 1つの考え方として、アジアとかアメリカとか地域を大別して選ぶとか。
- C 遠い国、不便な国より、近い国や便利な国の方がいいね。経費が安くて、ひんぱんに交流できるから。
- D 不均合いな結婚は長続きしないように、姉妹都市も人口、文化、産業、教育水準など似通ったところが長続きするのじゃないか。
- C こちらの負担が大きくなって、経済的にも問題が出てくるようでは行き詰まるし…。
- B 相手が言語が違うのだから、市民になじみのある、使いなれている、覚えやすい外国語圏がいいのではないかな。

どんな交流内容で？

- A 現在、都市交流は何組ぐらい？
- D 資料によると、最初の姉妹都市は長崎市と米国ミネソタ州セントポール市で、1955年12月のこと。現在は1,000組を少し上回る数で、多い順ではアメリカが340組、中国200組、オーストラリア70組、ブラジル、韓国、カナダが60組ぐらいあるそうだ。
- A そうした都市交流の中味は、どんな交流が多いのかな。
- D 資料によれば、①人物が1番多く、あとは②教育、③文化、④産業・経済、

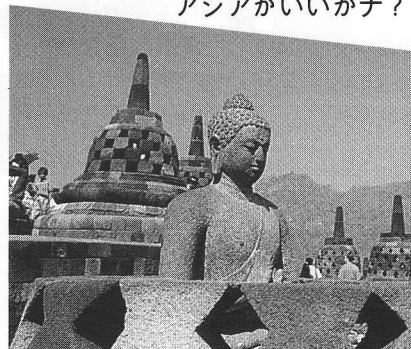
⑤医療、⑥スポーツ、⑦行政の順だね。

- A 君津としてはどれで交流したらいいか、さらにそのあとの交流を続けていくか、を考えておかなきゃ…。
- B 交流を始めるには何もないところよりは何か関係があるとか、きっかけがあると始めやすいのじゃないかな？

つながりある国は？

- A 君津はどんなものがあるかだね。
- C 小櫃がブラジルともう10年ぐらい交流を続けているね。
- D 市役所から海外派遣で視察に行ったり、ライオンズ、ロータリー、その他の団体が訪問した都市があるね。
- B 個人で交際のある外国の都市も考えられるね。
- D 新日鐵の君津製鐵所と上海の宝山製鐵所の関係もあるね。
- B ハワイには早くから移民が行って、日系人が多いが…。

アジアがいいかな？



- A 暖かくて楽しそうでいいネ。
- C 観光的じゃないか。
- D いや、先入観でみるのはやめよう。白紙状態で調査してから判断しようよ。
- C ただ、物見遊山や個人的な好き嫌いで結ぶのは長続きしないよ。
- D それにこちらがメリットを考えると、先方だってメリットを考え、イヤだということも知れん。

交流申込みの国は？

- A その点では、すでに交流を希望してきている国から選ぶとやりやすいね。
- D それをまとめているのが東京にある自治体国際化協会で、君津としてもすでに支援をお願いしている。また各国大使館でも紹介してくれるようだ。
- B 現在、君津市に登録している外国

人は約700人、多い国から列举するとフィリピン、韓国、中国、ブラジル、タイとアジア系が圧倒的だ。欧米各国は非常に少ない。この現実を無視するわけにもいけないと思う。

- A ロシアとの交流都市はあるの？
- D 距離的に近い日本海沿岸の都市がやっているようだね。
- C 政情不安定な国との交流は考えものだね。

異文化吸収で発展を

- A 都市交流が低滞したり、行きづまったりしているのは、どんな理由からかな？参考にしたらいいいね。
- D 自治体国際化協会の話では、特定の階層、また考え方ではやがて行きづまっているようだね。また見栄をはった無理な経費や行事をすすめたところはダメになったね。
- B 広く市(民)にとってプラスになる、また市民サイドの草の根交流なら広く、長く続くということか。
- C 提携国は1か国に限らず、よければ2、3か国あってもいいと思う。
- A そういう例もあるみたいだね。
- C 例えば「教育交流」でアメリカと「文化交流」でフランスと、「人物交流」で中国と、というように姉妹都市協定ではなくて、目的別交流をするという発想はどうだろう？
- D 今、日本はいろんな外国の異文化を吸収抱擁して、大きくなっていかねばならぬ時代を迎えているのじゃないかな？ちょうど幕末には尊皇攘夷を叫んで外国文化を排撃しようとしたが、明治時代には欧米文化を受け入れて、島国日本が世界の注目を集めた国になったように。
- A 何だか「夢」がありそうだね。



アメリカ大陸がいいかな？



楽しく国際交流を

協会では4月からの事業計画を、右記のように、検討中です。気軽に参加されて、楽しく国際交流を体験しませんか。各事業が確定したら、またご連絡します。

ボランティア登録のお願い

～あなたの能力を国際交流に～

いろいろな国際交流がありますが、最も重要な役割を果たしているのが、市民の皆さんのボランティアによる国際交流ではないでしょうか。

これから21世紀に向け国際化がますます深まることが予想され、日本と外国とがお互いに文化を理解しあうことが大切な時代に入ったといえます。

そこで、皆さんの才能や能力を国際交流に生かすためのボランティア登録はいかがでしょうか。

登録しようと思われる方は下記へ問合せください。登録用紙に記入していただき、いつでも「人材」として活躍していただけます。

[問合せ先]

君津市国際交流室 ☎(56)1265

君津市国際交流協会

総務委員長・井上泰祐 ☎(53)0779

所属委員会は変更できます

会員の皆様が協会の各種行事に参加したり、いろいろな分野で活躍したりする場として、次のようなグループが用意されています。

- ① 事業委員会
- ② 都市交流委員会
- ③ 総務委員会

入会時に一応どこかに入っていただいているが、グループを変更したい方、所属グループが不明の方は、確認や変更ができます。現在受付中です。で、下記へお問合せください。

君津市役所 国際交流室

☎ 0439-56-1265

交 流 計 画 案	期 日	内 容
1. クリスマス 国際交流パーティ	12月14日 (土)	国際交流と会員の親睦を深めるため 会場未定
2. 野外友好パーティ	夏季	野外バーベキューで楽しく盆踊り、 スクエアダンス、バンド演奏など
3. 内外のショー	秋季	君津市と共催 会場、内容未定
4. ホビーくらぶ	日常的に 開催	※クラブ方式 パソコン、歴史研究、 ブリッジ、水泳、花見、ジョギング、 音楽、その他 ・リーダーが仲間を集めて行く ※セット方式 ・今後検討を続けていく ★クラブ方式は単一のクラブで活動、 セット方式はいろいろな活動を組 合わせる
5. 語楽(ごらく)講座 ▶外国人のための 日本語教室	毎週1回、 曜日選択	外国人が日本語を勉強。火曜は13時 半から、水曜は19時から、土曜は13 時半から 教室は市民体育館会議室 受講生および講師を募集中
▶日本語研究会	未定	※問合せ先 (56)1265国際交流室、(52)6404太田 日本語講師の指導技術の向上を目的 とする
▶会員のための 外国語教室	未定	会員の語学学習を援助、指導する 例 英語、スペイン語、その他
6. 国際理解 フォーラム	春季	講演会、パネル討論会などで。市と の共催も考える
7. Kidsクラブ	毎月1回	遊びと生活相談。親子一緒に今後さ らに検討する

以上の各事業についての問合せは ☎(52)0852 佐藤(夜間希望)まで

☎ FOREIGN LANGUAGE SERVICE IN KIMITSU ☎

Push Dial(56)1234,
Japanese Language explanation,
and push the next code number.

<901> PROFILE OF KIMITSU <902> FIRES <903> EARTHQUAKES
<904> ALIEN REGISTRATION <905> HOSPITALS
<906> NATIONAL HEALTH INSURANCE PLAN(KOKUMIN KENKO
HOKEN) <907> POSTAL SERVICES <908> JAPANESE CUSTOMS IN
THE HOME

慈愛で育てる

野口 薫さん夫妻



自称「仙人」の野口さん夫妻のもとに米国から娘・孫夫婦が一時帰国

18年前に観音堂を再建して堂守に、さらに2年前に7メートル余りの慈母観世音菩薩像を建立した野口さんには、「人間は大自然の慈愛と先人

たちの文化遺産や伝統のお陰で生かされている。この報恩を意識し、実践することが人間らしい生き方だ」との人生哲学がある。国際交流もまた同じ信念で、自分自身や8人の子供さんを通じて外国人と接するが、彼等から民族の誇り、信念のある家庭教育、節度や礼儀など、日本人が見失っているものを見出すという。

7年間送金していたスリランカの少女から、学校を卒業して就職したとの連絡が最近届いたとか。テロ騒ぎのスリランカだが、立派に成長して社会のお役に立つ人になるようにと野口さんは慈母観世音に祈っている。

今、大騒ぎのジューセン（住専＝住宅金融専門会社）を世界中が注目している。この処理に失敗すると世界経済が大混乱をきたす心配があるからだ。

私の国際交流体験

自分の国だけ考えておればよいという時代は過ぎた。国際的な視野、感覚が求められている。4組の国際交流体験を語っていただき、あるべき心構えを探ってみた。

英語学園経営

R・ブレイヤーさん夫妻



家族的な雰囲気心がけるロバートさんと早苗さん

「英語の宅急便」と自称するのはブレイヤーさん夫妻。先代のベッキーさんの後を継いで16年間、生徒の家と学園の間を生徒を乗せて送り迎えしている。

夫妻は不思議な赤い糸に結ばれていて、米国と日本で2回顔を合わせた。「私は独身主義だったんですが…」と苦笑する奥さん。ご主人の「大陸的なところ」にひかれるようで、「私のないものを持っている」と。ブレイヤーさんは「働き者だ」と妻を称賛する。

これから国際結婚する人に「実際に生活してみると、言葉以上に相手の文化を知っておかねば」とアドバイス。さらに「考え方や習慣、物事の進め方が全然違うから大混乱する。お互い理解し、許しあう精神が必要」とも。理解と寛容は国際化の大前提といえそうだ。

戦乱を生きて

坪内 公子さん



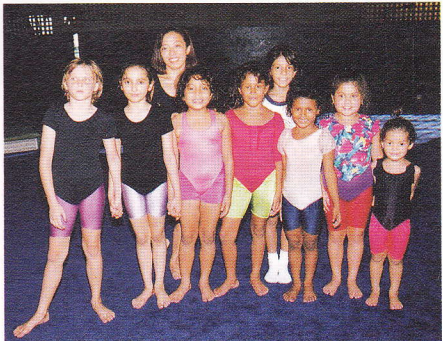
中国大陸で体験した日中間のドラマを語る坪内さん

今、坪内さんは中国人女性医師を支援している。かつて坪内さん一家は旧満州牡丹江に住んでいた。昭和18年、公子さんはハルビン赤十字病院看護学校に。20年の8月、日本の敗戦。病院の主は日本軍、ソ連軍、人民解放軍と3回も代った。戦乱の病院で、市民も兵士も、同僚も医師も、次々と死んだ。「あの地獄の中から、よく生きてきた」と不思議な運命を語る。この後、人民解放軍とともに中支一帯の戦場へ。新潟に帰ったのは昭和28年8月。

日中国交後、苛酷な青春を過ごしたハルビン赤十字病院を訪ねた。そこで1人の中国人女医と知りあい、彼女の日本での医学研修を支援することにした。「国同士は仲よくしなければ」体験で痛感する坪内さんは、元気に都市交流委員会に参加している。

青年海外協力隊

高橋あづささん



多民族のパナマ人の子供に体操を教えた高橋さん

学生時代から海外で生活してみたかった高橋さんは、青年海外協力隊に入って念願がなかった。派遣はコロンビアが政情不安のためパナマに変更されたが、パナマ市のアマドル体育館で、平成5年1月から7年4月まで体操の指導に。相模原市の体育協会で指導していた実力に加え、家族の反対もなくスペイン語もみっちり勉強した高橋さんは、現地に着くまでワクワクしていた。

体育館だけでなく、各地でレベル向上のための大会を企画、運営もやって、ノウハウも伝授してきた。「私の後ろに日本という国があるからやれたんだ」と日本のすばらしさを実感したが、帰国してから一段と日本と外国のために何か貢献したいと張りきっている。